

価値創造プロセス

インパクト
社会に及ぼす影響

笑顔が未来につながる

パーパス

森永製菓グループは、
世代を超えて愛されるすこやかな食を創造し続け、
世界の人々の笑顔を未来につなぎます

5つのマテリアリティ

1 世界の人々の
すこやかな生活への貢献

2 多様な人材の活躍

3 持続可能な
バリューチェーンの実現

4 地球環境の保全

5 サステナビリティ
ガバナンスの強化

外部環境

- 健康志向の高まり(心・体の健康)
- ライフスタイル・価値観の多様化
- デジタル技術の進化
- 日本の少子高齢化・労働力不足
- 世界人口の増加
- 気候変動・地球環境問題の深刻化
- サステナビリティ情報開示要請の高まり

インプット

6つの資本(2024年度)

人的資本 ○P.46~52

- グループ従業員: 3,153人^{※1}
- 従業員ロイヤリティ: 85%^{※2}
- 健康経営: 健康経営優良法人

社会関係資本 ○P.03

- 120年を超える歴史の中で培った様々なステークホルダーとの信頼関係
- 多くのロングセラーブランドを保有

財務資本 ○P.25~31

- 投下資本 1,366億円
- 純資産 1,323億円
- 自己資本比率 62.3%
- 長期発行体格付(JCR) A/安定的

知的資本 ○P.53~57

- 保有特許: 国内 154件 海外 61件
- 保有商標: 国内 681件 海外 763件^{※3}
- 研究開発費: 30億円

製造資本 ○P.05 ○P.53~55

- 生産拠点: 国内工場 8、海外工場 3
- 研究所 1

自然資本 ○P.58~63

- 持続可能性に配慮し、品質管理された多様な原材料

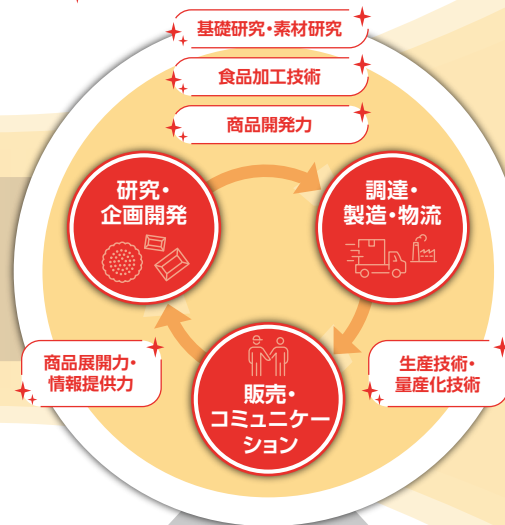
アクティビティ

事業活動

パーパス経営の推進

2030経営計画・2024中期経営計画

強みを活かして価値を創出



エンゲージメントの高い人材
働きやすい職場環境
120年を超える歴史と、ブランドへの信頼

コーポレート・ガバナンス

アウトプット

生み出した価値

3つの提供価値



価値の提供先



「心と体の健康」に寄与する商品



カカオの持続可能性向上に向けた1チョコfor 1スマイルの取り組み



従業員の健康や環境に配慮した新本社



高崎森永において太陽光発電電力の受電を開始

アウトカム

価値を提供した成果

2030ビジョン ウェルネスカンパニーへ 生まれ変わります

2030 非財務目標

ウェルネスカンパニーに向けた新たな取り組みにより、健康価値を提供する日本人口の割合^{※4} **70%以上**

「心の健康」:
森永製菓の企業イメージ「笑顔にしてくれる」への肯定回答率^{※5} **90%以上**

働きがいを感じ、心身ともに健康的に働いている従業員の割合^{※6} **80%以上**

持続可能な原材料調達比率^{※7} **100%**
(カカオ豆、パーム油、紙)
CO₂排出量削減率^{※8} **30%以上**

ROE **15%以上**
DOE **4.5%以上**

※1 2025年3月31日現在 ※2 従業員意識調査「この会社の一員であることに誇りをもっている」肯定回答率 ※3 2024年度末時点保有権利数 ※4 対象:当社が定義する<心の健康を深掘り><体の健康を加速><心の健康から体の健康へ進化>した商品。人口割合はインテージ社SCI年間購入率(対象:全国15才~79才消費者)より算出。今後、グローバルでのありたい姿の設定を検討 ※5 当社調べ ※6 従業員意識調査の肯定回答率。対象:グループ連結 ※7 食料卸売を除くグループ連結。紙は製品の包材が対象 ※8 Scope1+2(国内グループ連結、2018年度比)